



東日本復興支援

第8回日本褥瘡学会関東甲信越地方会学術集会

June 3-4, 2011
Yokohama

『がんばろう東日本！被災地に広げよう支援の輪』

本学術集会は、東日本復興支援を新たなスローガンに掲げ開催します。復興支援プログラムとして「災害と褥瘡」、「災害時の医療支援」に関する講演を追加しました。また参加費の一部を、被災地への義援金、医療支援に役立てます。6月3日～4日 横浜でみなさまとお会いできることを心から願っています。

プログラム】

2011年6月3日(金曜日)

復興支援プログラムⅠ

教育セミナー

プレングレスセミナー

「難治性創傷治療の進歩」

(埼玉医科大学 市岡 滋)

「褥瘡の外科的治療におけるトータルマネジメント」

(神戸大学 寺師浩人)

「抗加齢医療:わたしのために 患者のために」

(湘南鎌倉総合病院 山下理絵)

2011年6月4日(土曜日)

復興支援プログラムⅡ・Ⅲ

特別講演

「最先端褥瘡対策」

(東京大学 真田弘美)

教育講演 (5講演)

「やさしいキズのみかたと局所治療法の選択」

(群馬大学 安部正敏)

「褥瘡の栄養ケアにおいて優先すべきこと」

(せんば東京高輪病院 足立香代子)

「糖尿病性足病変～病態を考えて予防・治療する」

(かなもり内科 金森 晃)

シンポジウム

「褥瘡治療における在宅と医療機関の連携

～地域と職種における独自の新しい取り組み～」

モーニングセミナー (2講演)

「体圧分散・ポジショニング」

ランチオンセミナー (3講演)

「体圧分散・ポジショニング」

「リンパ浮腫」「アンチエイジング」

ハンズオンセミナー (5セミナー)

「フットケア・ネイルケア」「ポジショニング」「局所治療」

「陰圧閉鎖療法」「アンチエイジング」

一般演題 (52演題)

会期: 2011年6月3日(金)～4日(土)

会場: パシフィコ横浜

会長: 佐武利彦 横浜市立大学附属市民総合医療センター

URL: <http://jspukan8.umin.jp/>